

# みずほ通信

平成31年3月3日

今日は、ひな祭りの日です。  
瑞穂学園では早々とおひなさまや、さげもんでにぎやかになりました。  
柳川の風習では、ひな飾りは父方から、さげもんは、母方から用意するそうです。  
(出典: ウィキペディア)



## 3月の予定

| 日        | 月  | 火   | 水         | 木  | 金  | 土   |
|----------|----|---|-----------|--|--|---|
|          |    |   |           |  | 1  | 2   |
| 3<br>面会日 | 4  | 5   | 6<br>絵画教室 | 7<br>園内診療<br>  | 8<br>園内売店<br>  | 9<br>コンビニ外出<br>  |
| 10       | 11 | 12<br>工賃支給<br>   | 13        | 14<br>園内診療<br> | 15   | 16  |
| 17       | 18 | 19<br>園内売店<br>  | 20<br>食事会 | 21<br>園内診療   | 22   | 23<br>コンビニ外出<br> |
| 24       | 25 | 26  | 27<br>誕生会 | 28<br>園内診療<br> | 29   | 30  |
| 31       |    |   |           |  |  |   |

**4月7日(日)は、お待ちかね！学園祭です。**  
**今年のテーマは、「猪(チョ)～！笑っていきな祭♪」です。皆さんもチョー笑ってください。**

## 2月3日 節分・針供養

司会者よりスケジュール発表です。

この赤鬼、青鬼だーれだ。



『心をこめて』この1年お世話になりました。



2月3日の家族面会日に「節分祭」と「針供養」が行われました。ご家族の方たちも一緒に豆まきをしました。毎年、男性職員が体を張って鬼になってくれます。豆まきに使う豆は、利用者さんみんなで新聞紙を丸めた豆です。新聞紙ですが、みんな力強く鬼に投げ、利用者さんたちもとても張り切っています。

おやつには、豆をいただきながら皆で針の供養をしました。

この針供養という行事は、縫針をやすませ、古い針や折れた針を集めて、柔らかい豆腐やこんにやくに刺して供養し、裁縫の上達を祈る女性の行事だそうです。(世界大百科事典より)

## 2月5日 寒もちつき

「寒餅を食べて健康な1年を過ごそう」という事で、寒餅つきが行われました。お正月にもお餅を食べましたが、この時期にお餅をついて食べるのには、訳がありました。インターネットで調べてみますと・・・

寒餅の寒は、中国の暦の小寒から大寒を意味するのだそうです。一年の内でのこの時期が一番寒いとされ、井戸水や川の水を使っていた昔から、この時期の水は腐らないと言われてきました。そこでこの事を利用して一年間食べる、味噌・酒・そうめん等の仕込みを寒仕込みと言い、長期保存食を作ってきたそうです。

寒に餅をついて薄く切り、干して「あられ」や「おかき」の保存食を寒餅と言うらしいです。

この日は、15kgの餅米をつきました。利用者さんが、代わるがわる杵でつきましたが、勢いがよすぎて臼が割れるのではないかと思うほどでした。

出来立ての餅をいただきましたが、とてもおいしく「今年もこの餅のように粘り強い1年を過ごせますように。」と願いながら食べました。



## クラブ紹介 茶道クラブ

瑞穂学園では、日中活動や、余暇を利用してそれぞれの趣味や、興味ある事を利用者さんに楽しんでもらおうと色々なクラブ活動を行っています。

今月は、「茶道クラブ」の紹介をいたします。

毎月1回、グループホーム歩で、茶道クラブの活動を行っています。講師は、グループホームの近くにお住いの、裏千家 白水(しろうず)先生にボランティアで来て頂き、利用者の方と四季折々のお菓子や会話を楽しみ、笑顔がたえません。

現在は、初心に帰り基礎を中心に繰り返し練習しています。その練習の成果として、7月の面会日には、お茶会を開き、ご家族様や、利用者さんにお点前を披露しています。

また、飯塚で開催される、祇園茶会にも毎年参加して地域の方とのふれ合いを大事にしています。

最後に、お茶会での経験を活かし、皆様に『おもてなし』の心を大切に、楽しみながら今後も学んでいきたいと思っています。

(茶道クラブ:内田栄子)



(季節の菓子を楽しみます)



(先生とクラブメンバー)

## 職員紹介:No.6 三浦紗加さん

今年度から新社会人になりました三浦紗加です。

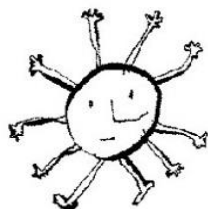
好きなことは、音楽を聴くことです。

音楽は色々なアーティストを聴きます。その日の気分でどんな音楽を聴くか決め、元気な時は、車の中や家で熱唱しています。とても元気になりますよ。学園に入り、ひまわり班でのカラオケで「瀬戸の花嫁」などを少しづつ覚えることができ一緒に歌っています。

利用者さんと一緒にカラオケをしていると、とても元気をもらえるし、利用者さんの笑顔を見ている時が最高に幸せです。

次は、大久保早織さんにバトンを渡します。

(氏名や写真掲載は、利用者様・ご家族様の了承を得ています。)



社会福祉法人 瑞穂学園

福岡県田川郡赤村大字内田1474 〒824-0432  
TEL.0947-62-2129(代) Fax.0947-62-2900